

## 技術パネル展示の申込案内

### 地盤防災減災に関する技術フォーラム ～アジアの地盤災害軽減を目指して～

(Technical Forum on Mitigation of Geo-disasters in Asia)

日時・場所：2019年11月13日（水）～14日（木）・熊本KKRホテル/2階（熊本市）

2019年11月15日（金）・現場見学（阿蘇立野周辺）または九州技術事務所（久留米）

主催：地盤工学会九州支部，後援：土木学会西部支部・その他（予定）

地盤工学会九州支部は、今年11月に70年を迎えます。九州支部では、これまでアジア地域とのジョイントシンポジウムを継続的に行い、地盤工学に関する東アジアネットワークを構築してきました。一方で近年では、自然災害がたびたび発生し、社会基盤やシステムの脆弱性が顕在化しています。これらの被害軽減や予防のためには、積極的に情報共有や国際連携を推進していくことが求められています。

今回は、国内外で抱える地盤防災減災に関する様々な問題を意見交換し、それらの現状と課題を多くの方が認識・共有できる場として、国際シンポジウムと技術パネル展示を合わせた新しい形の技術フォーラムを行います。本技術フォーラムの参加者にはCPDポイントが加算される予定です。

#### 内容

- 1) 地盤防災減災に関する学術セッション (Technical Forum on Mitigation of Geo-disasters in Asia)
  - ・基調講演，テクニカルセッション，ポスターセッション（査読論文，技術報告），現場見学
  - ・国内外のネット参加による災害事例報告
  - ・会議使用言語：英語・日本語の併用（英語の発表の場合は日本語の簡単な説明を付けます）
- 2) 地盤防災減災に関する技術展示
  - ・一般募集の技術パネル展示
  - ・学術論文と技術報告のポスターセッション

#### テーマ

地盤災害・防災（豪雨，地震，地すべり，斜面安定・崩壊，被害調査など）  
地盤改良・補強土（地盤材料，改良工法，対策工法）  
変形挙動（液状化，地盤の変形，地盤と構造物，模型実験，数値解析など）  
計測・予測技術（センサー，モニタリング，計測機器，IoT，VRなど）  
リスク管理・マネジメント（防災教育，人材育成，災害廃棄物，ハザードマップなど）

#### プログラム

- 1日目：基調講演，テクニカルセッション，ポスターセッション，技術パネル展示
- 2日目：テクニカルセッション，ポスターセッション，技術パネル展示
- 3日目：現場見学（阿蘇立野周辺）または国交省九州地方整備局九州技術事務所の見学・福岡市での70年記念式典・懇親会に参加（熊本から福岡までのバス代は登録費に含まれる。福岡で解散）

#### 登録費について

- 1) **3日間のフル参加**（論文集USB，昼食代，懇親会費，現場見学会費を含む）：  
30,000円（地盤工学会会員），35,000円（非会員），20,000円（学生会員），23,000円（非会員学生）
- 2) **1日目または2日目の個人参加**（昼食代・懇親会費等なし）：  
5,000円（地盤工学会会員），7,000円（非会員）（個人参加の申込みは，9月から開始）
- 3) **技術パネル展示費**：  
60,000円(2名分の2日間の参加費と消費税込み)

#### 展示方法

会場に用意された2パネル（900×2000のパネル2枚）とその前に設置された机（450×1500×700）1台を利用し，展示していただきます。会議の間に技術パネル展示のための時間を設けます。それ以外の時間は，展示担当の方も是非メイン会場のセッションに参加ください。

技術パネル展示の申込期限：9月13日（金）

#### 申込先：

技術フォーラム実行委員・展示担当：宮崎大学・福林まで

(TEL:0985-58-7333, E-mail: fukubayashi@cc.miyazaki-u.ac.jp)